

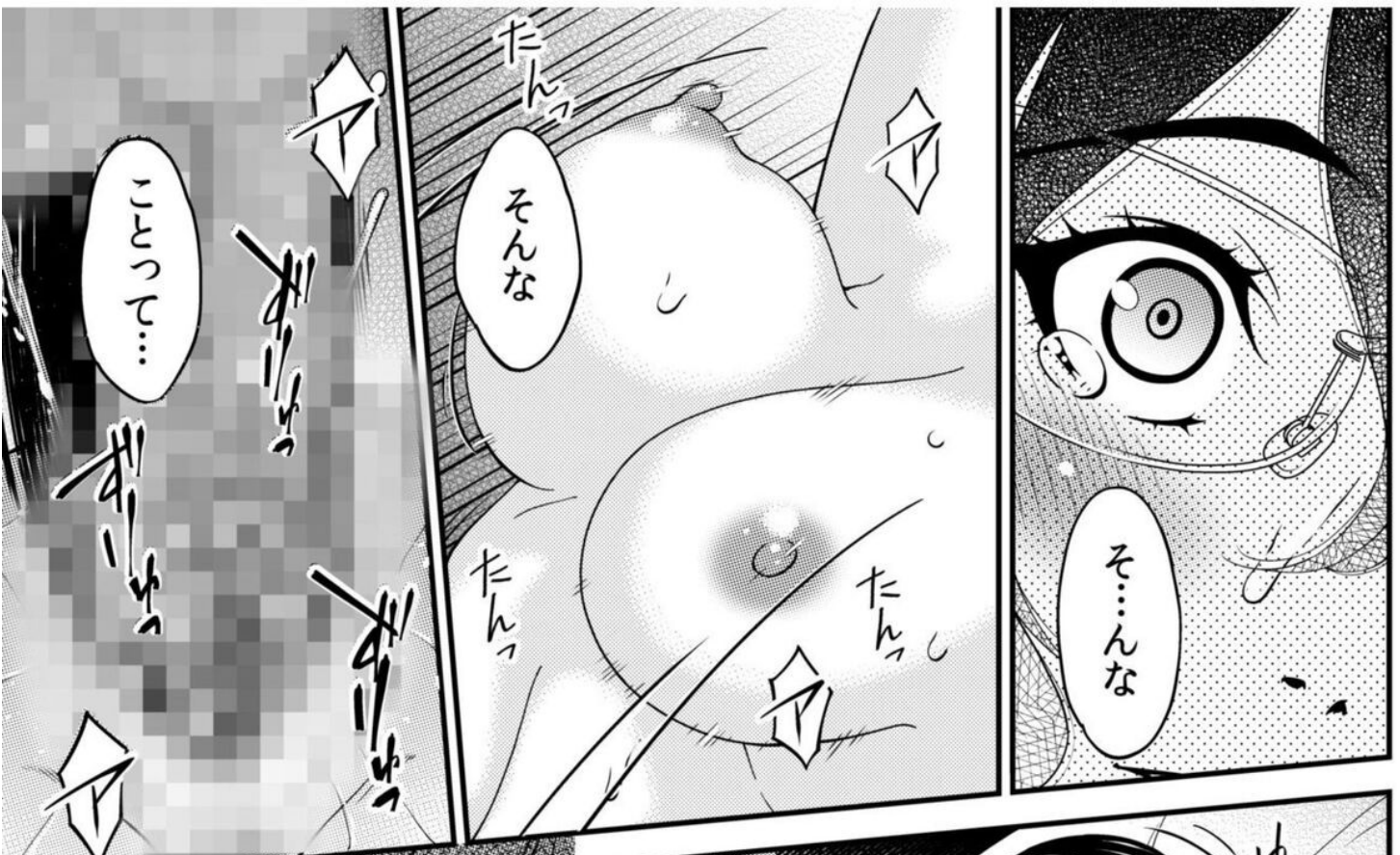
母と妻をやめるとき

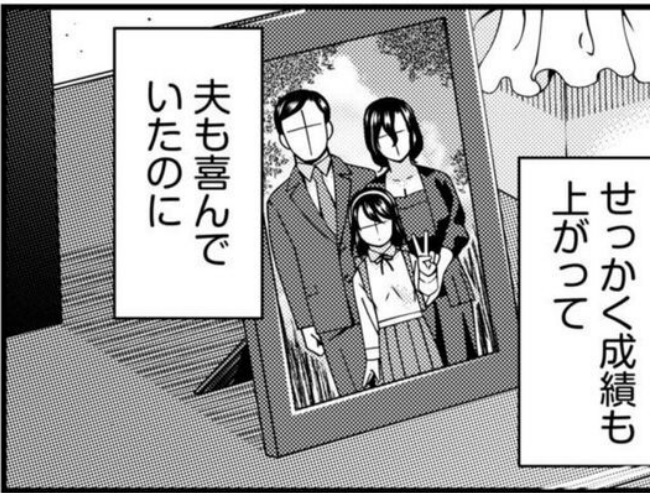
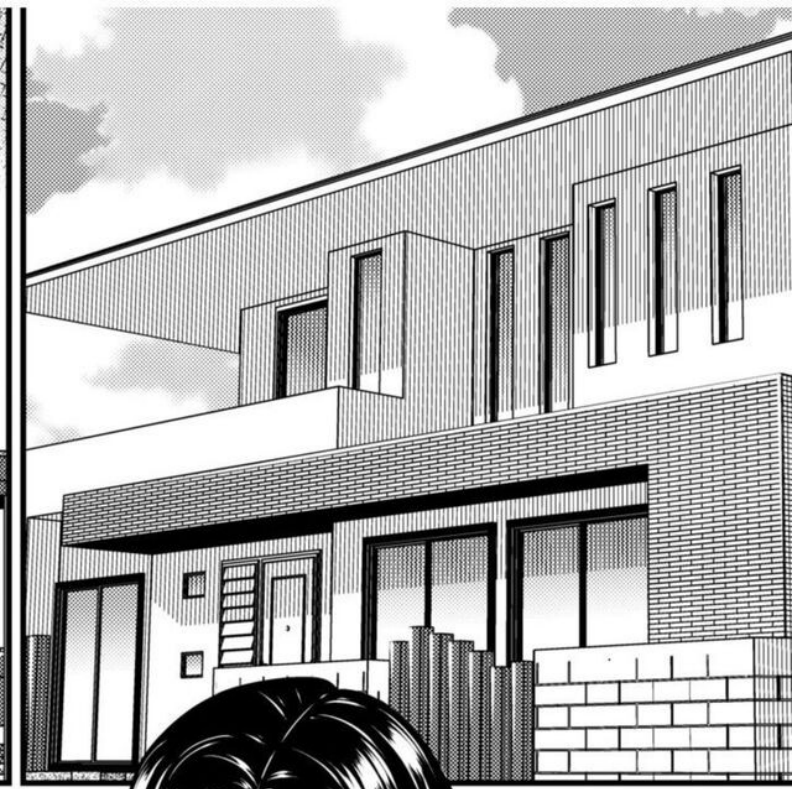
1

唄飛鳥



アシオナ
NEXT





夫も喜んで
いたのに

せっかく成績も
上がって



ママ友に勧められて
雇った家庭教師

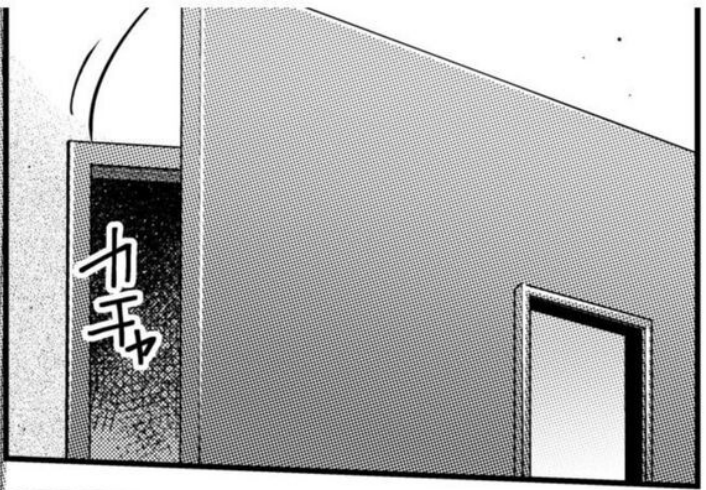


こんなことが
もし夫に
知られたら…



それが娘と
あんな関係に
なっているなんて







イエー

ごめんなさい
ダリウスさん

きょうは
こんなに早く
呼び出しちゃって



ダ
ダリウスさん



じつは…
その…

重要なお話が
あつて…



娘との
交際を止めて
もらえませんか？



彼女に無理強いして
関係している
わけじゃない

それに彼女はもう
立派な一人のレディです

まずは彼女の意思を
尊重してみても？

ですが



あの子は
まだ学生でー

ああんな
ふしだらなことは

覗いて
いたんですね



俺たちの
行為を？



どうしてこんな

璃子の成績が
よくなったね

このままだと
この家庭教師を
解雇しないと
いけないなる…

これも
きみが探してきた
家庭教師の
おかげだよ

夫もすごく
喜んでいたので

ち違…



奥さんが

そっ

彼女の代わりに
俺の相手を
してくれるのなら



でもー

しゅろ



考えてやっても
いいぜ

!



どうしてもと
いふのなら



風が吹く

そんなこと
決まって
いるだろう

璃子の代わりに
ママサンが俺と
セックスをするん
だよ



か代わりって…



私が…？

私が璃子の
代わりになれば

私が我慢
すれば…

わかり…

んっ

んっ

んっ

んっ

ました

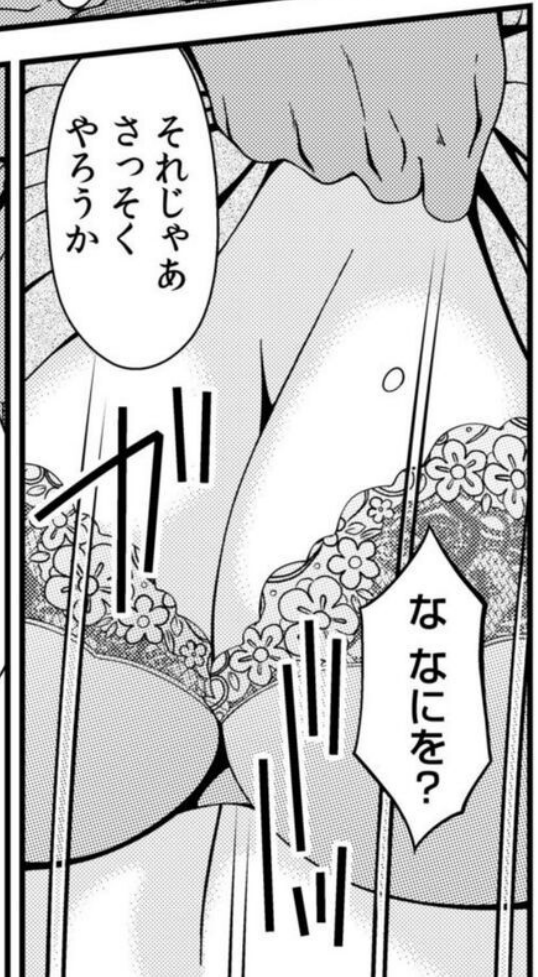


璃子の代わりに
なるんだろう？

ほらっ脱げよ
ママサン

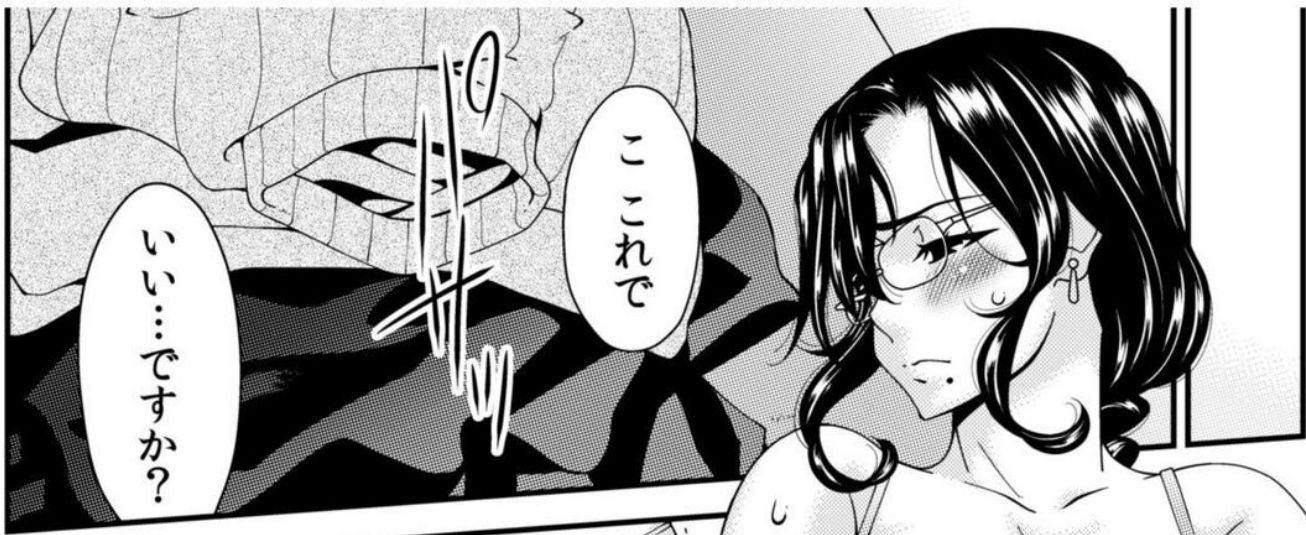
セックスに
決まっている
だろう

んっ…



それじゃあ
さっそく
やろうか

なにを？



いい…ですか?

ここれで



これも
あの子のため

夫のため…だから



まだ下着が
残っているだろう



ママサンミー!



あ...

ああっ

あっ

思ったとおり
いい身体している
じゃあねーか

んあっ

見られてる

夫以外の
男の人に...



う…そ

これ指なの？

大きく
感じてしまう

指…なのに

夫の

栄司さんの
モノよりも

届いてるっ

奥にい

イケナイ
と…

んきゅん！



いい顔になってきた
じゃないかママサン

んあつ

なにを
いつ…て

あつ



そうなん
だろう!!

来ちゃっつー!



こうなるって
期待して

いたんじゃ
ないのか?



なにか来るう

ち

違…



次はこつちを
気持ちよくして
くれよママサン



オイオイ
一人だけで
盛り上がるなよ

んあっ



娘の璃子の中に
入っていたあの...



あのととき見たチ●ポ



ああ？
おまえの娘は
嬉しそうに
オシヤブリするぜ？

な舐めるって
...コレを？



舐める

ニヤ

ニヤ



でも家族の
ためになら
私ー



夫にも

したくないのに

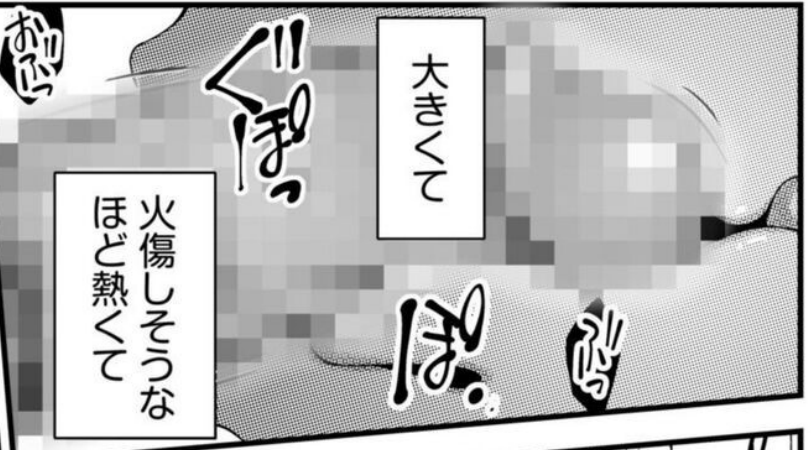


舐めるなんて
そんなこと



肉の

いやらしい
味がする



大きくて

火傷しそうな
ほど熱くて



こんな感じにっ！



もっと根本まで
啜えろっ！

んんんんん



あーッ

喉の奥まで
チ●ポが
入ってるう！



喉があ

オマ●ロのようじ
犯されてるう！

チ●ポが脈打って



来るう



大きく膨れてる



おもしろー！

あふ

なにさ

「アッ...」

アッ...



アッ...

喉に絡み付く

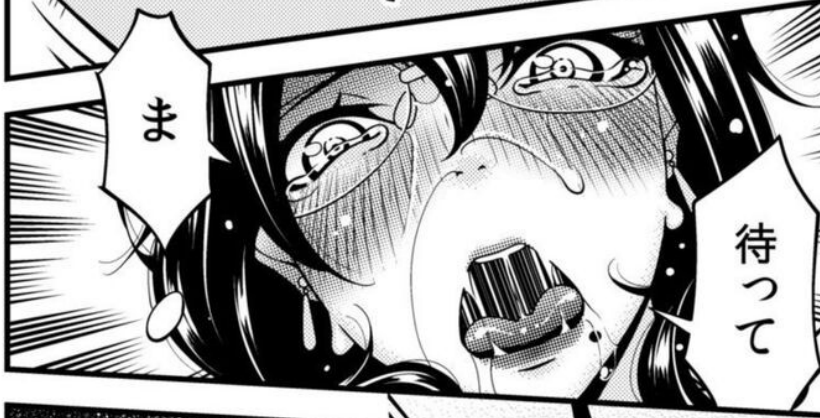
濃い精液が

栄司さんと
全然違う

アッ...



こっちのほうで
気持ちよく
させてもらおうか







なんだあ
そのポーズは？

俺のチ●ポが気持ち
よすぎて必死に耐えて
いるのかママサン？

いまになっても
旦那に操を立てている
つもりなのかあ
健気だねえ



キョウ

一番大事な
ところにお
届いてるのお



だがー

んあっ

ソノ我慢も
いつまで保つかない！

あはあっ！



いい声を
出すじゃないか

もっと鳴かせて
やろう

んあつ

ぬちっ

いい声だ
ママサン

アッ

その声でこそ
セックスの
し甲斐がある

アッ

そうだろうか？

アッ

いわないでえ

めあああ!



知らないい！

こんなセックス
知らないい!!



もっと静かで
優しいもの
だったのに



夫とのセックスは



こんなのお





壊れちゃっつー!

出すぞ
ママサンミー!

わーっ
わーっ
わーっ

わーっ

わーっ

わーっ

わーっ

わーっ

わーっ

わーっ

わーっ

わーっ

わーっ

わーっ



でも……

出されなかった



中に……



精液い

たっっ

熱い

……



母と妻をやめるとき(1)

著者 唄飛鳥
レーベル アシオナNEXT

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。

★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。